



2017年3月期 第3四半期 連結決算概況

マルハニチロ株式会社



1. 連結損益計算書



(単位: 億円)

	16年12月期	15年12月期	増減	
売上高	6,754	6,830	▲ 76	【主要科目】
売上原価	5,751	5,930	▲ 179	営業外収益
売上総利益	1,002	900	102	受取配当金 12億円
販売費・一般管理費	748	751	▲ 3	営業外費用
営業利益	255	150	105	支払利息 15億円
営業外収益	37	39	▲ 2	為替差損 7億円
営業外費用	28	27	1	特別損失
経常利益	263	161	102	固定資産処分損 3億円
特別利益	3	21	▲ 19	災害による損失 2億円
特別損失	6	12	▲ 7	
税金等調整前四半期純利益	260	170	90	
法人税等	67	57	10	
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	23	4	
親会社株主に帰属する四半期純利益	167	90	76	マルハニチロ株式会社

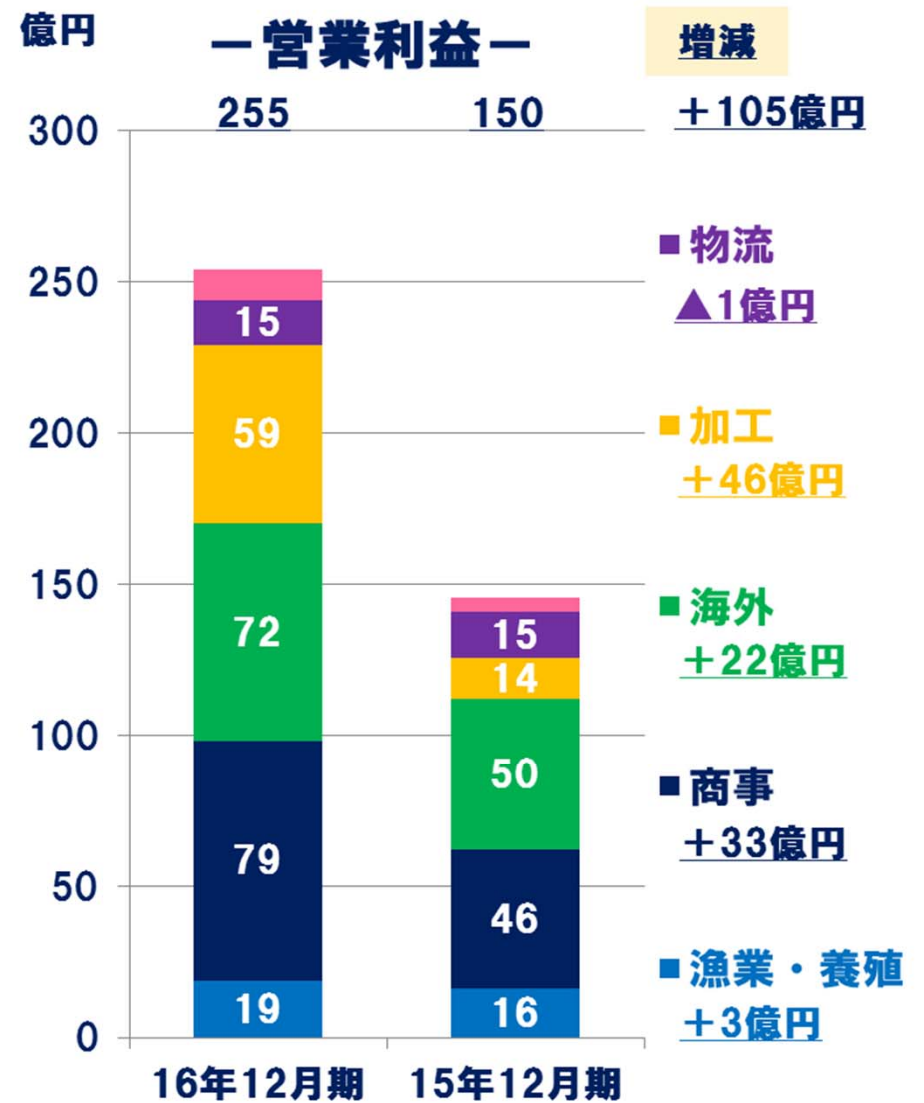
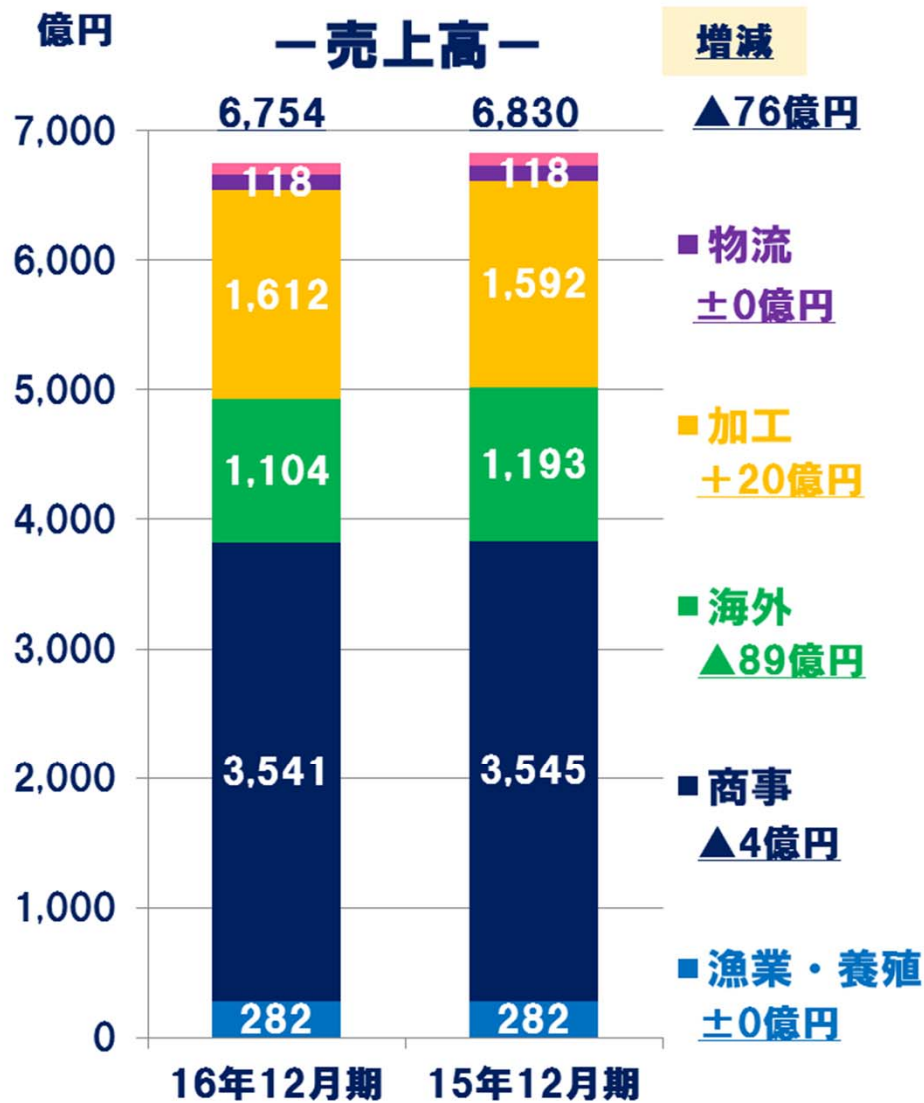
2. 連結貸借対照表

(単位:億円)

	16年12月末	16年3月末	増減		16年12月末	16年3月末	増減
流動資産	3,153	2,660	493	流動負債	2,937	2,520	417
現預金	163	120	43	仕入債務	436	297	139
売上債権	1,404	1,002	402	短期借入金	2,048	1,833	215 ※
たな卸資産	1,467	1,414	53	その他	453	390	63
短期貸付金	10	9	1	固定負債	1,221	1,283	▲ 62
繰延税金資産	29	31	▲ 2	長期借入金	927	981	▲ 54 ※
貸倒引当金	▲ 7	▲ 6	▲ 1	その他	295	302	▲ 7
その他	87	89	▲ 3	負債合計	4,159	3,803	356
固定資産	2,161	2,199	▲ 38	株主資本	947	796	151
有形固定資産	1,354	1,396	▲ 42	資本金	200	200	0
無形固定資産	221	237	▲ 16	剰余金	748	596	151
(内 のれん)	104	114	▲ 11	自己株式	▲ 0	▲ 0	▲ 0
投資その他資産	586	567	19	その他の包括利益累計額	10	56	▲ 46
				(内 為替換算調整勘定)	▲ 57	22	▲ 79
				非支配株主持分	198	205	▲ 6
				純資産合計	1,156	1,057	99
資産合計	5,315	4,860	455	負債純資産合計	5,315	4,860	455

※有利子負債: 16年12月末 2,975億円【参考: 15年12月末3,193億円】

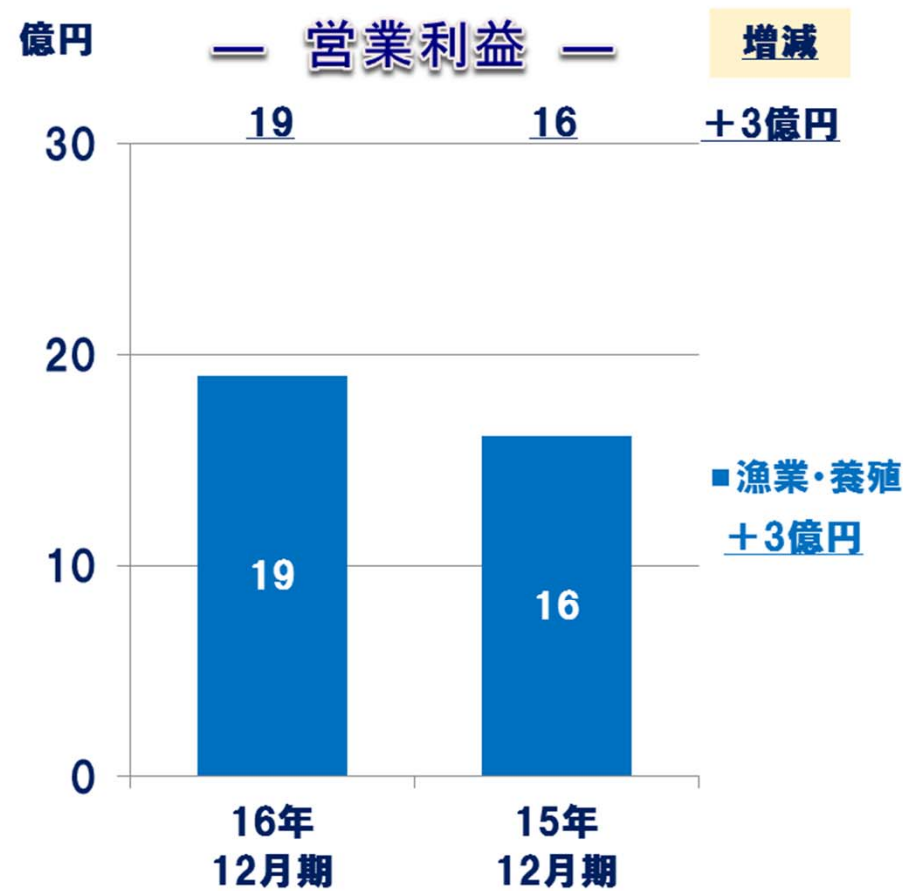
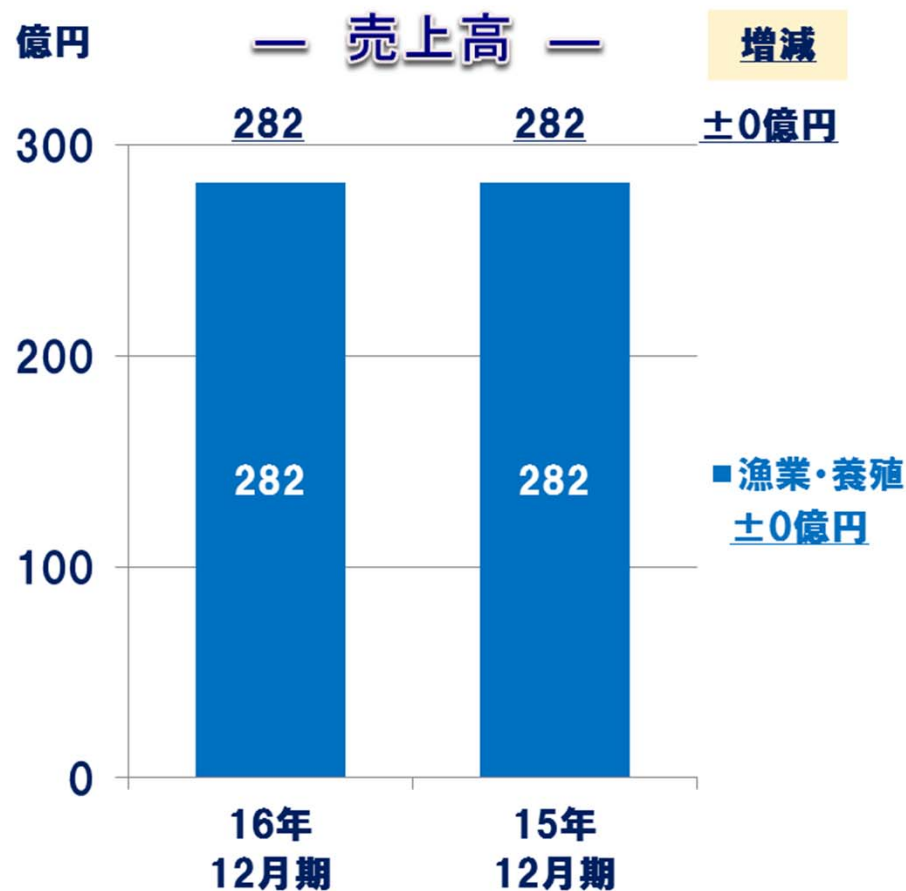
3.セグメント別 売上高／営業利益



3-①. 漁業・養殖セグメント



■ 事業概況：
養殖の出荷減も、漁獲好調により漁業の利益率が向上し、売上高は前年並みも増益



3-②. 商事セグメント

■ 事業概況：

【水産商事】 冷凍魚・エビ等を中心に原料・加工品販売好調。円高による調達コスト減少により増収増益

【荷受】 冷凍魚・鮮魚の単価高、天候不順もあり減収。コスト削減で減収分を補いきれず減益

【畜産商事】 鶏肉相場が低位に推移、飼料原料取扱い減で減収も、鶏肉、輸入冷凍豚肉の利益率向上で増益

【業務用食品（商事）】 食品スーパー、外食、コンビニとの取組み強化により増収増益

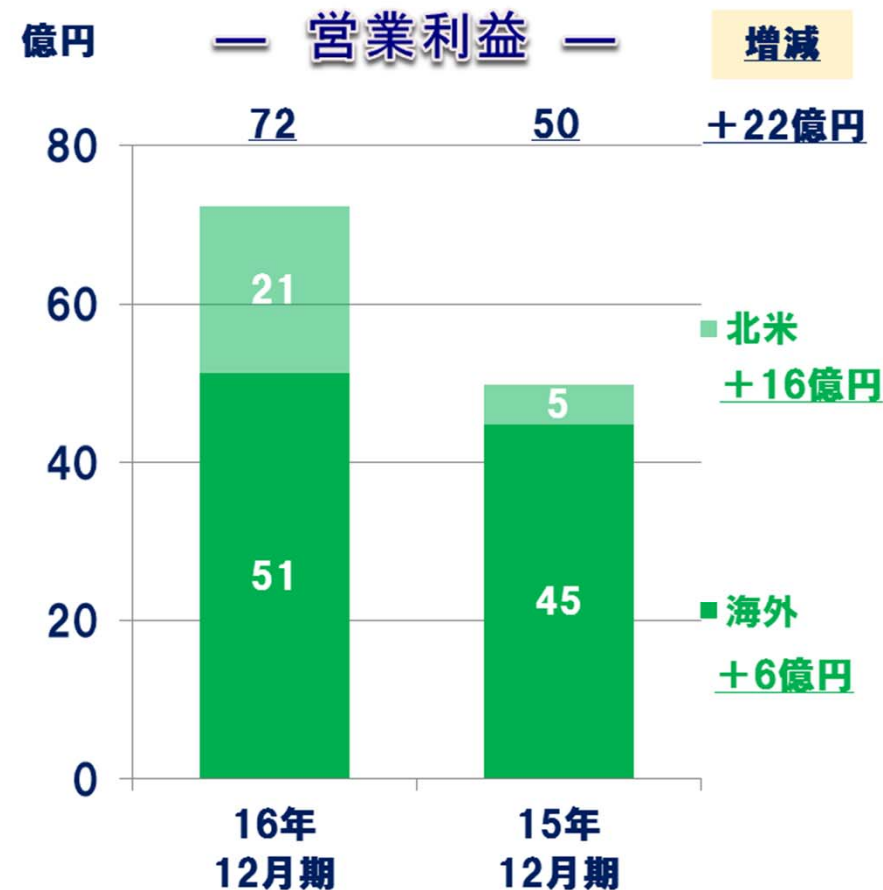


3-③. 海外セグメント

■ 事業概況：

【海外】 タイでは北米・日本向け冷凍食品輸出が減少も、製造コスト削減と欧米向けペットフード堅調、オーストラリアではメロの販売が堅調に推移し減収増益

【北米】 北米産助子・ズワイガニの生産減、すりみ単価の下落により減収も、北米鮭鱒事業の収益改善と鮭鱒販売増で増益



3-④. 加工セグメント

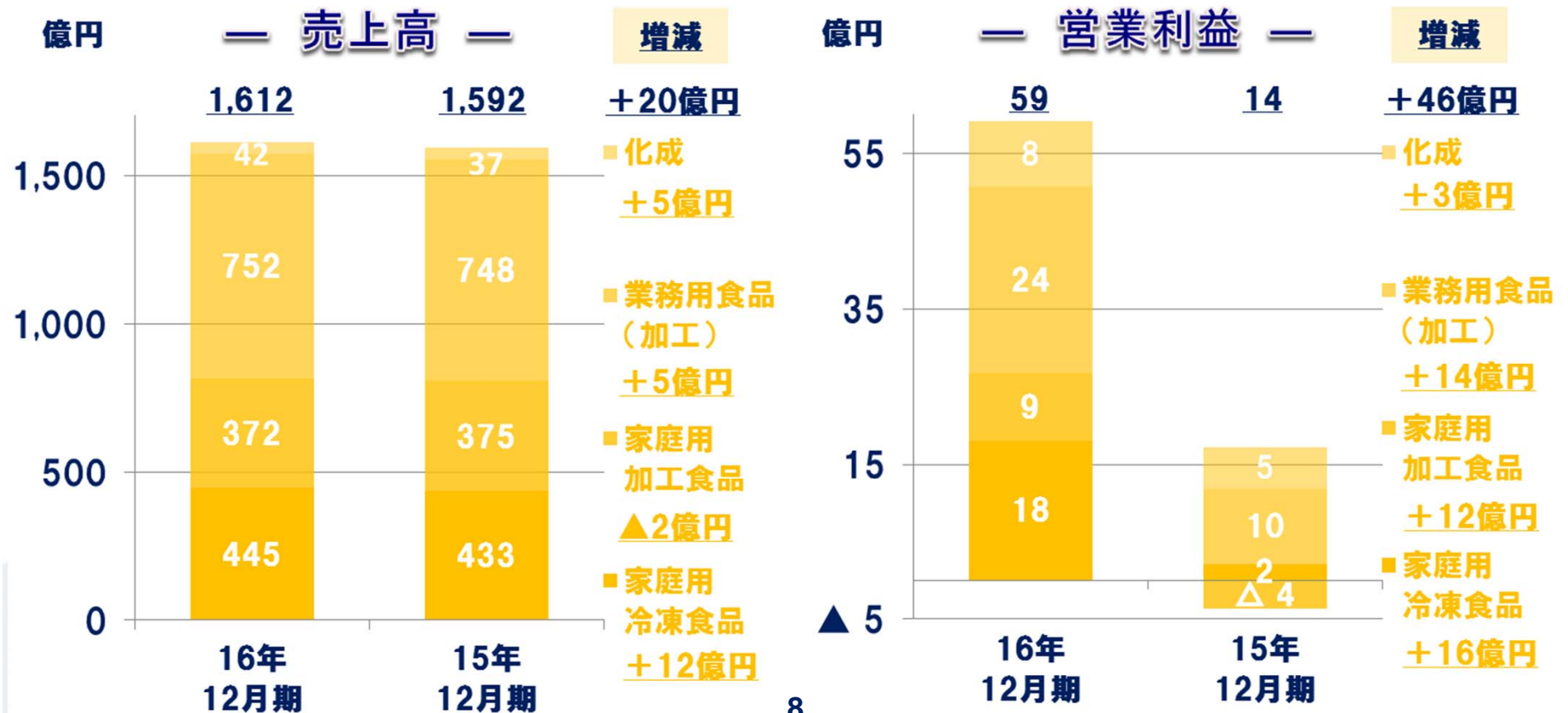
■ 事業概況：

【家庭用冷凍食品】 麺・米飯類等の主食系商品、冷凍野菜、アクリブランド品の販売増および生産性の向上により、増収増益

【家庭用加工食品】 販売価格の適正化と生産性向上、物流費改善等により売上は前年並みも増益

【業務用食品（加工）】 コンビニ、介護食の販売堅調、不採算商品の改廃やコスト削減により増収増益

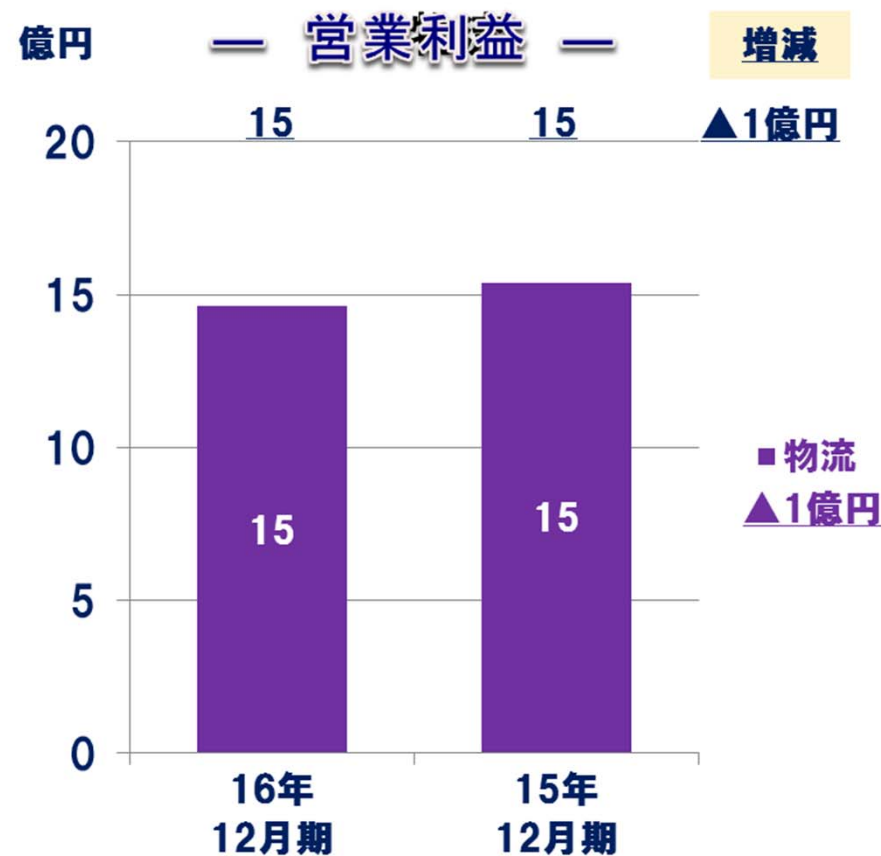
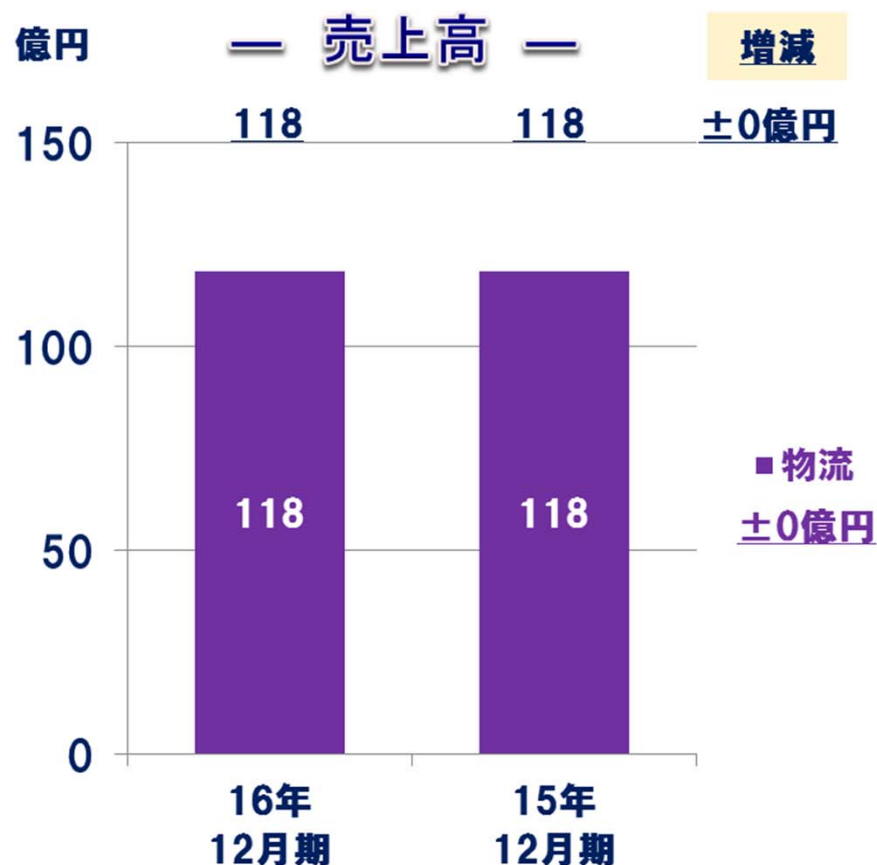
【化成】 機能性表示食品制度を追い風にDHA・EPA伸長、化粧品・健康食品の輸出増で増収増益



3-⑤. 物流セグメント



■ 事業概況：
輸配送事業の伸長があったものの、システム関連費用や要員増に伴う労務費の増加、および新センター稼働による減価償却費の増加により、売上高は前年並みも利益は微減益



参考資料 ユニット別損益・進捗率



(単位: 億円)

セグメント	ユニット	売 上 高					営 業 利 益				
		16年 12月期	15年 12月期	増減	修正計画	進捗率	16年 12月期	15年 12月期	増減	修正計画	進捗率
漁業・養殖	漁業・養殖	282	282	0	357 (5)	79%	19	16	3	19 (2)	100%
商事	水産商事	620	601	19	736 (6)	84%	51	20	31	53 (7)	96%
	荷受	1,917	1,945	△ 27	2,468 (△29)	78%	10	14	△ 4	8 (4)	125%
	畜産商事	363	380	△ 18	478 (14)	76%	9	5	5	10 (1)	90%
	業務用食品(商事)	641	619	22	813 (△17)	79%	9	8	1	9 -	100%
商事セグメント小計		3,541	3,545	△ 4	4,495 (△26)	79%	79	46	33	81 (14)	98%
海外	海外	350	393	△ 43	474 (37)	74%	51	45	6	58 (14)	88%
	北米	754	800	△ 45	981 (5)	77%	21	5	16	22 (2)	95%
海外セグメント小計		1,104	1,193	△ 89	1,455 (43)	76%	72	50	22	80 (16)	90%
加工	家庭用冷凍食品	445	433	12	586 (△5)	76%	18	2	16	14 (▲2)	129%
	家庭用加工食品	372	375	△ 2	483 (△17)	77%	9	△ 4	12	3 (▲2)	300%
	業務用食品(加工)	752	748	5	988 (12)	76%	24	10	14	23 (5)	104%
	化成	42	37	5	55 (△1)	76%	8	5	3	10 (1)	80%
加工セグメント小計		1,612	1,592	20	2,113 (△10)	76%	59	14	46	49 -	120%
物流	物流	118	118	0	155 (△3)	76%	15	15	△ 1	18 -	83%
その他		97	100	△ 3	126 (△8)	77%	10	4	6	10 (5)	100%
全社		-	-	0	- -	-	1	4	△ 3	3 (3)	-
合計		6,754	6,830	△ 76	8,700 -	78%	255	150	105	260 (40)	98%
業務用食品ユニット計		1,393	1,366	27	1,801 (△4)	77%	33	18	15	33 (7)	100%

※()は2016年11月7日公表の修正計画との差異

世界に美味しいしあわせを

当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。また、本資料の著作権やその他本書類にかかる一切の権利はマルハニチロ株式会社に属します。

MARUHA NICHIRO

世界に美味しいしあわせを



MARUHA NICHIRO